

## 10 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

### ① 教育委員会運営費（教育総務課）

#### 1 教育委員会の開催（11回開催）

《取扱議案》

- (1) 向日市議会平成28年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
- (2) 平成29年度に使用する教科用図書の採択について
- (3) 平成27年度向日市一般会計歳入歳出決算（教育委員会所管分）について
- (4) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- (5) 向日市議会平成28年第4回定例会の議決を経るべき議案に対する意見について
- (6) 向日市中学校給食基本方針及び給食共同調理場建設予定場所について
- (7) 向日市議会平成29年第1回定例会の議決を経るべき議案に対する意見について
- (8) 向日市立図書館管理運営規則及び向日市文化資料館管理運営規則の一部を改正する規則について
- (9) 向日市立図書館及び向日市文化資料館に勤務する職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正する訓令について
- (10) 平成29年度向日市の教育について
- (11) 府費負担教職員人事の内申について
- (12) 向日市社会教育委員の委嘱について
- (13) 人事に関することについて

#### 2 総合教育会議の開催（2回開催）

第1回 平成28年5月31日（火）

- 議題 (1) 「向日市教育大綱（案）」について  
(2) 意見交換

第2回 平成28年11月22日（火）

- 議題 (1) 「中学校給食について」  
(2) 意見交換

## 10 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

### ② 事務局運営費（学校教育課）

#### 1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に教育相談に応じたり、集団への適応力を培うための指導を行い、児童生徒の主体性、自発性を育成し、早期に学校へ復帰できるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

## 2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（天文館、市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や家庭訪問による教育相談を実施した。年々、相談件数が増加する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

- ・来所教育相談件数（延べ323件）、電話相談件数（延べ33件）
- ・学校への巡回教育相談件数（9校で60回 延べ243件）
- ・家庭訪問による教育相談件数（延べ98件）

## 10 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

### ① 幼児教育振興費（教育総務課）

#### 1 私立幼稚園就園奨励費補助事業

満18歳未満の児童が3人以上いる世帯の第3子以降の幼稚園児に係る保育料を無償化（所得制限あり）。

階 層 区 分	補 助 対 象 数	補 助 金 額
生活保護法の規定による保護を受けている世帯	1 人	216,000 円
市民税非課税世帯	47 人	11,281,800 円
市民税所得割非課税世帯	0 人	0 円
市民税所得割課税額が 77,100円以下の世帯	79 人	12,107,600 円
市民税所得割課税額が211,200円以下の世帯	441 人	51,778,400 円
上記区分以外の世帯	120 人	19,278,700 円
合 計	688 人	94,662,500 円

#### 2 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額42,000円）

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	40 人	1,680,000 円
3 歳 児	218 人	9,156,000 円
4 歳 児	258 人	10,836,000 円
5 歳 児	265 人	11,130,000 円
合 計	781 人	32,802,000 円

3 私立幼稚園設備費補助金 630,000 円 （1園当たり 210,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （1園当たり 65,000円）

#### 5 私立幼稚園特別支援教育振興補助金

補 助 の 範 囲	1人当たり 補助金額	補 助 対 象 数	補 助 金 額
障がい児が3人以上在園している場合	98,000 円	26 人	2,548,000 円
障がい児が2人以下在園している場合	49,000 円	0 人	0 円
合 計		26 人	2,548,000 円

## 10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

### ② 学校管理運営費（学校教育課）

#### 1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

#### 2 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所38か所に交通指導員を配置し、通学路の安全を図った。更に「交通安全反射電柱幕」を電柱等に設置した。

また、向日町警察署等の協力を得て交通教室を開催するなど、交通安全意識の高揚に努めるとともに、1年生児童に「防犯ブザー」を配布し安全対策に努めた。

#### 3 教育支援委員会

##### (1) 目的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、障がい等に配慮した適切な就学について協議し、相談指導を行った。

##### (2) 委員構成（27人）

市立小中学校教職員	9人	市内私立幼稚園教職員	3人
市立保育所職員	4	医師	1
市内私立保育園職員	3	保健師	1
特別支援教育専門職	4	教育委員会事務局職員	2

##### (3) 相談指導件数 95件

### ③ 学校給食管理費（学校教育課）

#### 1 学校給食 平成28年5月1日現在

学校名	給食実施児童数
向陽小学校	585人
第2向陽小学校	564
第3向陽小学校	404
第4向陽小学校	573
第5向陽小学校	553
第6向陽小学校	401
計	3,080

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週4回

#### 2 衛生管理

##### (1) 給食室ねずみ害虫駆除業務委託

##### (2) 給食室排水桝清掃業務委託

#### 3 給食備品の整備

スチームコンベクションオープン、二槽シンク、移動シンク、スタッピングカート等給食備品の配備

#### 4 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

#### 5 食中毒防止対策

##### (1) 栄養士等給食関係従事者の検便検査の実施

##### (2) 食材検査の実施

- 6 学校給食調理業務委託  
学校給食調理業務委託実施（全小学校）

#### ④ 健康管理費（学校教育課）

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

#### ⑤ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

#### ⑥ 学校施設管理費（教育総務課）

- 1 施設保守管理業務委託等
  - (1) 機械警備業務（全校） (11) ガスヒーポン保守管理業務（全校）
  - (2) 学校管理業務（全校） (12) 給食用リフト保守点検業務
  - (3) 樹木薬剤散布業務（向陽・2・4・6向小） (3・4・5・6向小)
  - (4) トイレ改修設計業務（2向小を除く全校） (13) エレベーター保守点検業務（向陽小）
  - (5) 樹木剪定業務（向陽・4・5向小） (14) 自家用電気工作物保安管理業務（全校）
  - (6) 便器清掃業務（全校） (15) プールろ過装置保守点検業務（全校）
  - (7) 除草他業務（向陽小） (16) 受水槽・高架水槽清掃点検業務
  - (8) 給水設備器具保守点検業務（全校） (向陽・3・5・6向小)
  - (9) 消防用設備等保守点検業務（全校） (17) 自動ドア保守点検業務（向陽小）
  - (10) 運動施設遊具保守点検業務（全校） (18) 空調室外機定期点検業務（全校）
- 2 小学校施設整備工事
  - (1) 向陽小学校
    - ・給食室空調整備工事
  - (2) 第2向陽小学校
    - ・給食室空調整備工事
    - ・キュービクル移設工事
  - (3) 第3向陽小学校
    - ・給食室空調整備工事
    - ・トイレ改修工事（平成28年度主要事業）
    - ・北校舎屋上防水改修工事
  - (4) 第4向陽小学校
    - ・プール改修工事

- (5) 第5向陽小学校  
 ・給食室空調整備工事  
 ・トイレ改修工事 **(平成28年度主要事業)**

- (6) 第6向陽小学校  
 ・給食室空調整備工事  
 ・トイレ改修工事 **(平成28年度主要事業)**

**(平成28年度主要事業)**

子どもたちが快適な教育環境のもとで学校生活を送れるよう、校舎内のトイレ改修を実施した。  
 事業費：31,212,000円  
 改修内容：便器の洋式化、自動水洗化、照明器具のLED化

**10教育費 2小学校費 2教育振興費**

**① 特別支援学級費（学校教育課）**

1 特別支援教育充実事業

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めるとともに、特別支援教育支援員の配置を行い、きめ細やかな支援を行った。また、向陽小学校、第3向陽小学校、第5向陽小学校、第6向陽小学校に通級指導教室を設置し、通級指導教室の充実に努めた。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	SST二択展開カード、状況の認知絵カード
第 2 向 陽 小 学 校	トランポリン補助用シート、ブロック
第 3 向 陽 小 学 校	タイムタイマー
第 4 向 陽 小 学 校	とびとびバランス、漢字教材
第 5 向 陽 小 学 校	ペグボード、ブロック
第 6 向 陽 小 学 校	おりたたみシールド、姿勢保持練習用クッション

3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
体操リング、構音（発音）イラスト集、鼻息鏡、スクールタイマー

4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	9人	92,115円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	48	300,775
校外活動費（宿泊を伴うもの）	8	12,870
修学旅行費	9	155,251
給食費	48	1,082,050
合 計		1,643,061

## ② 教育助成費（学校教育課）

### 1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成28年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	382 冊	96 冊	250 冊	11,310 冊
第 2 向陽小学校	450	127	250	11,699
第 3 向陽小学校	471	40	250	9,843
第 4 向陽小学校	475	81	250	11,470
第 5 向陽小学校	484	56	200	11,596
第 6 向陽小学校	367	43	200	9,475
計	2,629	443	1,400	65,393

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分422冊を含む。

### 2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	ポータブルアンプとマイク、デジタル握力計、乾燥棚、CDラジカセ
第 2 向陽小学校	立奏木琴、立奏鉄琴、とび箱、ライン引き
第 3 向陽小学校	実験用上皿天秤、マット、踏切板、書き込み式面積説明器
第 4 向陽小学校	スチールブックトラック、絵画作品乾燥棚、ハードル
第 5 向陽小学校	電動糸のこ、ミシン、ワイヤレスアンプ
第 6 向陽小学校	学校用オルガン、ライン引き、書写水書板

### 3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	43 人	900,680 円
学用品費等	390	5,600,354
校外活動費（宿泊を伴うもの）	61	145,328
修学旅行費	85	1,532,552
通学費	3	101,690
給食費	386	17,667,098
医療費	23	115,008
合 計		26,062,710

### 4 府の委託事業

国「教育課程研究指定校事業」 指定校：第2向陽小学校

算数を研究対象とし、指導計画の改善や「みんなで学びあう授業」に関する研究を行い、学習指導の充実や教育課程の改善を図った。

府「学力向上システム開発校」 指定校：第3向陽小学校、第4向陽小学校

子どもが自分の考えを表現する力の育成を研究主題とし、研究授業や学習環境の整備等の取組を行い、子どもの質の高い学力及び教職員の指導力の向上を図った。

府「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」 実践研究指定校：第2向陽小学校

子どもの学習意欲や学力の向上及びふるさとへの愛着を深めることを研究主題とし、地域と連携した出前授業等を行い、地域に根ざした特色ある学校づくりを実践した。

### ③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

#### 1 子ども未来づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

#### 2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

#### 3 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

## 10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

### ② 学校管理運営費（学校教育課）

#### 1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

#### 2 1年生生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

### ③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

#### 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）

#### 2 1年生生徒に心電図検査を実施

#### 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施

#### 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

#### 5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

### ④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

### ⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

#### 1 施設保守管理業務委託等

(1) 機械警備業務	(全校)	(10) ガスヒーポン保守管理業務	(全校)
(2) 学校管理業務	(全校)	(11) 運動施設遊具保守点検業務	(全校)
(3) 樹木薬剤散布業務	(西ノ岡中)	(12) 給水設備器具保守点検業務	(全校)
(4) トイレ改修設計業務	(全校)	(13) 自家用電気工作物保安管理業務	(全校)
(5) 便器清掃業務	(全校)	(14) プールろ過装置保守点検業務	
(6) 除草他業務	(勝山中)		(西ノ岡・寺戸中)
(7) 樹木剪定業務	(勝山中)	(15) 受水槽・高架水槽清掃点検業務	(全校)
(8) 消防用設備等保守点検業務	(全校)	(16) 地質調査業務	(西ノ岡中)
(9) 空調室外機定期点検業務	(全校)		

2 中学校施設整備工事

(1) 勝山中学校

- ・南校舎植栽設置工事

(2) 西ノ岡中学校

- ・トイレ改修工事 **(平成28年度主要事業)**

(3) 寺戸中学校

- ・トイレ改修工事 **(平成28年度主要事業)**

**(平成28年度主要事業)**

子どもたちが快適な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、校舎内のトイレ改修を実施した。

事業費：26,352,000円

改修内容：便器の洋式化、自動水洗化、照明器具のLED化

10教育費 3中学校費 2教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。また、特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	ステンレスシャベル、ミニサッカーゴール、フラッシュカード
西 ノ 岡 中 学 校	展示板、クラシックギター、デジタルカメラ
寺 戸 中 学 校	ブックキャビネット、CDデッキ、タブレットPC

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	5 人	58,875 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	19	231,335
校外活動費（宿泊を伴うもの）	0	0
修学旅行費	4	246,957
体育実技用具費（柔道）	2	4,900
合 計		542,067



## ② 教育助成費（学校教育課）

### 1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成28年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	459 冊	101 冊	300 冊	17,059 冊
西ノ岡中学校	497	26	200	11,924
寺戸中学校	482	32	100	12,666
計	1,438	159	600	41,649

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分247冊含む。

### 2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	衝突球、グラットネル収納棚、上ざら電子天びん、冷蔵庫
西ノ岡中学校	英語ピクチャーカード、理科実験用電源装置、ブルーレイディスクプレイヤー
寺戸中学校	ハードル、デジタル握力計、数学科立体模型、PAシステム

### 3 吹奏クラブの充実を図るための楽器等の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	ピッコロ、コルネット用マウスピース、コルネットスタンド
西ノ岡中学校	フロアタム、トランペットミュート、トロンボーンミュート、譜面台

### 4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	67 人	1,577,850 円
学用品費等	228	5,841,169
校外活動費（宿泊を伴うもの）	0	0
修学旅行費	84	4,733,210
通学費	2	178,260
医療費	16	178,220
体育実技用具費（柔道）	33	160,677
合 計		12,669,386

### 5 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展・剪画特別展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。

6 府の委託事業

国「教育課程研究指定校事業」 指定校：勝山中学校

「道徳」を研究対象として、道徳教育の体系化や教育目標を明確した全校的な指導体制の構築に関する研究を行い、学習指導の充実や教育課程の改善を図った。

府「法やルールに関する教育」研究指定校事業 研究指定校：寺戸中学校

京都府教育委員会が取り組む「法やルールに関する教育」を効果的に推進するため、実践テーマの設定や各教科や領域に応じた指導計画の作成等を行い、人や社会とつながり、共生していくための力を育成するための研究を行った。

③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業やクラブ活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 子ども未来づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名	
ハーモニーディレクター、ティンパニ用カバー	

10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男7人、女5人） ※平成28年4月1日現在

2 社会教育委員の会議

	開 催 日 ・ 会 場	内 容
1	5月24日(火) 午後2時～午後3時30分 図書館 研修室	・平成28年度社会教育関係事業計画について ・平成28年度社会教育委員関係の事業予定について
2	8月3日(水) 午後3時～午後4時30分 市役所 大会議室	・平成28年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について ・平成28年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会参加報告について ・平成28年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について
3	11月24日(木) 午後1時～午後4時 市役所 大会議室	・研修「児童虐待防止について（人権研修会）」 ・平成28年度近畿地区社会教育研究大会（滋賀大会）参加報告について ・平成28年度京都府社会教育研究大会参加報告について
4	2月16日(木) 午後2時～午後4時 図書館 研修室	・平成29年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について ・平成28年度社会教育関係事業報告について ・平成29年度社会教育指導の重点（案）について

### 3 各種研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会・研修会	6月24日(金) 午後1時30分～午後4時30分	大山崎町ふるさとセンター	7人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月10日(金) 午後1時30分～午後4時30分	綾部市中央公民館	6人
近畿地区社会教育研究大会 「滋賀大会」	9月9日(金) 午前10時20分～午後3時40分	大津市民会館他	6人
京都府社会教育研究大会	11月22日(火) 午前10時30分～午後3時30分	長岡京市中央公民館	9人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2月23日(木) 午後1時30分～午後4時	乙訓総合庁舎	7人

### ③ 社会教育活動費（生涯学習課）

#### 1 生涯学習

##### (1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民に紹介した。

##### (2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるよう、広報活動等の支援を行った。（合計7講座）

##### (3) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報（前・後期）及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を計3回発行した。

#### 2 人権教育

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開 催 日	会 場	内 容	講 師	参加人数
1	8月31日(水) 午前10時～正午	福社会館 大会議室	講演 「同和問題の歴史と現状を考える」	日本福祉大学 福祉経営学部 助教	44人
2	1月11日(水) 午前10時～正午	福社会館 大会議室	講演 「児童虐待防止について考える シネマ&トーク『やさしい花』の 上映と交流について」	映画監督・脚 本家	69人

### 3 各種講座・研修会

#### (1) 学校支援ボランティア養成講座の開催

開催日	会場	内容	参加人数
3月13日(月) 午前10時～正午	市役所 第6会議室	研修・意見交流 「コーディネーターとして活動するにあたって ～取組紹介と意見交流～」	13人

#### (2) 家庭教育講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
3月1日(水) 午前10時～正午	福祉会館 大会議室	講演 「親子で安心して、小学校1年生を迎えるためには？～乳幼児教育のウソ？ホント？」	子どもと育ち総合 研究所 主任研究員	44人

### 4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

## ④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

### 1 健全育成事業

#### (1) ジュニア・リーダー養成講座

##### ア 実施日及び内容

実施日	内容	会場
7月23日(土)	開講式(説明、班分け、ゲーム)	向日町会館大会議室
8月5日(金)	JR見学会	JR西日本吹田総合車両所京都支所
9月24日(土)	理科教室	文化資料館
11月27日(日)	飯ごう炊さん	第6向陽小学校 家庭科室
12月18日(日)	クリスマス会(調理実習、プレゼント交換)	第6向陽小学校 家庭科室
1月22日(日)	スポーツ大会	市民体育館
3月26日(日)	閉講式(修了証書授与、ゲーム)	第1留守家庭児童会

イ 参加者 市内の小学5、6年生及び中学生 21人

#### (2) 京のまなび教室推進事業（放課後児童サポート事業）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

ア 実施回数 123回

イ 会場 市内全小学校

ウ 内容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での自主学習 など

エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター

オ 対象者 1～2年生児童（2向小のみ1～6年生の希望者による学習支援を実施）

(3) 地域で支える学校教育推進事業（学校支援地域本部事業）

実行委員会を中心として、地域住民や保護者、地域ボランティアなどの知識や経験、能力、技術を子どもたちの成長や学校の教育に生かせるようコーディネートし、地域全体で子どもが健やかに育まれる環境づくりと地域の教育力の向上を目指して実施した。

平成28年度は、新たに第6向陽小学校で事業に取り組んだ。

ア 実施場所 向陽小学校、第2向陽小学校、第3向陽小学校、第5向陽小学校  
第6向陽小学校、勝山中学校、西ノ岡中学校

イ 実行委員 39人（男15人、女24人）

ウ 内容 学習支援活動、環境整備、読書活動支援、部活動指導など

(4) 野外炊飯施設使用状況

使用回数

(単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	1	3	1	1	—	3	—	2	—	1	—	—	12

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

ア 実施日 3月19日（日）

イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部  
西ノ岡中学校吹奏楽部  
寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部  
京都府立向陽高等学校吹奏楽部  
京都西山高等学校吹奏楽部  
ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会をはじめ、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内容
学校の長期休業日	少年補導の地区ごとに夜間パトロール、各支部パトロール延べ868人参加（うち8月6日市内一斉パトロール163人参加）
随時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年を取り巻く地域環境の浄化について、京都府を主体に関係団体が協力、連携してゲームセンター、ビデオ店、小売店などの実態を調査し、青少年の健全育成への理解と協力を求めた。

また、自販機等の調査については、京都府社会環境浄化推進員が随時行った。

主な取組

実施日	内 容
7月7日(木)	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施(8人) 市内ゲームセンター、ビデオ店、小売店など3か所を対象に実態調査

(3) 啓発活動

広報「むこう」(7月1日号)に啓発文を掲載

(4) 子ども会育成者説明会(総会時)

ア 実施日 5月14日(土)

イ 会場 寺戸公民館 大会議室

ウ 内容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、子ども会育成連絡協議会  
主管事業について

3 成人式

(1) 実施日 1月9日(祝・月)

(2) 会場 イオンモール京都桂川3階 イオンシネマ

(3) 内容 記念式典

交流会：思い出のスライドショー・ビデオレター

佛教大学よさこいサークル「紫踊屋」よさこい演舞

少林寺拳法演武

(4) 出席者 成人394人(対象者544人) 来賓54人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

(1) 向日市子ども会育成連絡協議会 400,000円

(2) 向日市少年補導委員会 500,000円

(3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 200,000円

(4) 物集女青少年健全育成会議 20,000円

1 0 教育費 4 社会教育費 2 中央公民館費

② 公民館運営費（中央公民館）

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

(1) 講座

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
ふしぎ発見！ 理科教室 （5回）		小学校4 ～6年生		理科好きの子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学んだ。
	① 5月28日（土）	18人	京都技術士会	「電球を作ろう」
	② 6月25日（土）	21人	京都技術士会	「電子ブランコを作ろう」
	③ 7月30日（土）	19人	京都技術士会	「飛行機の科学」
	④ 8月27日（土）	34人	京都技術士会	「望遠鏡を作ろう」
	⑤ 9月24日（土）	36人	京都技術士会	「簡単スピーカーを作ろう」
夏休み子ども 体験講座 JR西日本吹田 総合車両所京都 支所見学会	8月5日（金）	74人	JR西日本吹田総合 車両所京都支所職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都支所の概要説明</li> <li>・特急サンダーバード号乗車 （様々な電車の見学、仕業点検の見学、 車両の手洗い・洗浄機の見学）</li> <li>・踏切事故防止啓発</li> </ul>
教養講座（歴史） 「タブレットを 使って私たちの 町を散歩しよ う」	11月22日（火）	6人	（公財）向日市 埋蔵文化財センター 職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡長岡宮跡の説明</li> <li>・アプリ「AR長岡宮」の説明</li> <li>・タブレット端末の操作説明</li> <li>・朝堂院公園と大極殿公園でアプリを 使用して復元・体感</li> </ul>
教養講座（歴史） 「タブレットを 使って私たちの 町を散歩しよう （家族編）」	3月11日（土）	12人	（公財）向日市 埋蔵文化財センター 職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡長岡宮跡の説明</li> <li>・アプリ「AR長岡宮」の説明</li> <li>・タブレット端末の操作説明</li> <li>・朝堂院公園と大極殿公園でアプリを 使用して復元・体感</li> <li>・ペーパークラフトのプレゼント</li> </ul>
教養講座 （金融） 子育てママのた めのミニマネー 講座「わたし」 の人生プラン	2月2日（木）	11人	近畿財務局 京都財務事務所職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生の3大資金（住宅資金・教育資 金・老後資金）に関する考え方を中心 にライフプランの基礎知識を身に付け る。</li> <li>・国の財政の話</li> </ul>
教養講座 （環境） 「住まいにおけ る省エネルギー 的なライフスタ イルを考える」	2月25日（土）	10人	京都府立大学 教授	住宅とライフスタイルの視点から、省エネルギーに関する具体的な研究につ いての報告。研究成果から身近なエネ ルギー問題を考えるきっかけとする。

健康講座 「身近に迫る依存症～アルコール・薬物からギャンブルまで～」	2月26日(日)	10人	京都府立大学 准教授	健康や生活までも蝕む危険性のある様々な依存症について、依存症とはどういったものか、なぜ依存症になるのか、依存症になった時の対処法など、事象をもとに解説
健康講座 がんは遺伝するの か？ ～がんと遺伝について考える～	3月25日(土)	16人	京都府立医科大学 附属病院副部長	がんは本当に遺伝するのか？ がんと遺伝との関係について正しい知識を学んだ。
国際理解講座 「ブラジルを 体験しよう」	3月16日(木)	23人	京都府名誉友好大使	・ブラジルの文化、言語、風習、国民性、日本との違いなど紹介 ・ウッドビーズを使ったカラフルなネックレスの作成
市民文化展	11月2日(水) ～6日(日)	市民、在勤 在学15歳 以上 出品者92人 来場者1,012人		市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。  会場：イオンモール京都桂川 イオンホール

## (2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表（舞台の部）

会 場	実 施 日	内 容	ク ラ ブ 数
寺戸公民館 大会議室	3月20日(祝)	フラダンス・ヨガ・体操 オカリナ・ギター・合唱	9クラブ 出演者数 120人

## 2 休館

平成27年度に市民会館・中央公民館の耐震診断を実施した結果、耐震性が低いことから、平成28年4月から休館

## 10教育費 4社会教育費 3地区公民館費

### ① 地区公民館費（中央公民館）

#### 1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

#### 講 座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	健康講座 「フラダンス体験教室」	10月19日(水)	11人	フラダンス講師
	教養講座 「楽しく学ぶ干支剪画教室」	11月30日(水)	20人	剪画作家
	趣味・教養講座 「寄せ植えを楽しもう」	12月15日(木)	30人	園芸店



物集女	クリスマスリース作り	12月3日(土)	11人	フラワーアレンジメント講師
森本	お正月の寄せ植え	12月14日(水)	28人	ガーデンデザイナー
鶏冠井	レジンで作るピルケース	10月5日(水)	19人	アクセサリー作家
上植野	趣味・教養講座 「金箔手工芸」	12月20日(火)	18人	金箔手工芸家

## 2 グループ活動

### (1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺戸	物集女	森本	鶏冠井	上植野	計
クラブ数	44	8	17	12	12	93
部員数	630人	108人	242人	319人	159人	1,458人

### (2) 学習発表会

#### 公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表(展示の部)

公民館名	実施日	展示・掲示発表 クラブ数	展示・掲示発表 出展者数	展示・掲示発表 出展品数
寺戸	1月28日(土)・29日(日)	15	169人	332点
物集女	2月4日(土)・5日(日)	8	98人	47点
森本	2月25日(土)・26日(日)	6	61人	65点
鶏冠井	2月18日(土)・19日(日)	11	107人	197点
上植野	2月11日(土)・12日(日)	3	24人	158点

## 3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

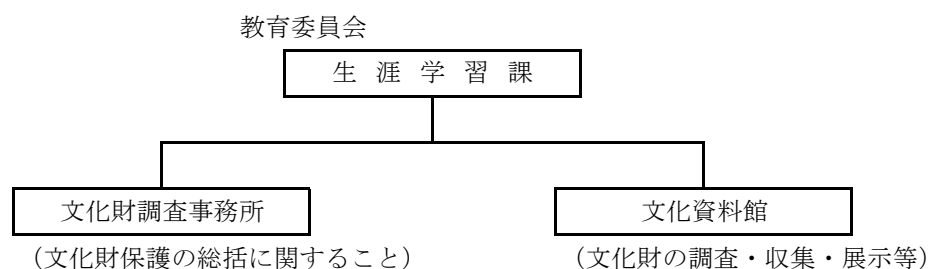
公民館名	寺戸	物集女	森本	鶏冠井	上植野	計
利用回数	1,752	573	578	366	529	3,798
利用人数	20,914	7,304	8,943	5,259	6,244	48,664

## 10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

### ② 文化財保護事業費(文化財調査事務所)

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

#### 1 文化財保護の体制



2 市域に所在する指定文化財等

平成29年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
	登録	19	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
府	指定	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		23	24	7	1	3	7	7	1	0	1	2	4	0	0	1	0	0	57

3 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

平成29年1月23日～29日（平成29年1月26日（木）は、「第63回文化財防火デー」）に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、市庁舎及び社寺に看板設置
- イ 消防訓練 1月25日（水）、南真経寺にて実施。参加者約50人
- ウ 立入検査 1月23日（月）及び24日（火）、指定文化財及び登録文化財の建造物に立ち入り、消防設備の点検及び防火意識の高揚を図った。

(2) 有形文化財を活用した文化活動の振興を図るため、文化活動等への補助を行った。

国登録有形文化財 中小路家住宅 40,000円

(3) 向日市文化財保護事業補助金事業

社寺及び民間所有の指定文化財及び登録文化財等の維持管理経費への補助を行った。

ア	向日神社本殿（国指定重要文化財）	防災設備維持管理・修理等	200,000円
イ	向日神社所蔵紙本著色靈心院様之像1幅 （美術工芸品）	文化財保存修理	344,000円
ウ	須田家住宅（府指定建造物）	防災設備維持管理等	24,000円
エ	南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）	防災設備維持管理等	19,000円
オ	北真経寺鐘楼	文化財保存修理	143,000円

4 無形民俗文化財の保護

無形民俗文化財の保存団体に、文化財の保存と後継者育成に対し補助を行った。

ア	京都府指定無形民俗文化財	鶏冠井題目踊	35,000円
イ	向日市指定無形民俗文化財	鶏冠井シャナンボウ	35,000円

5 記念物の保護

(1) 史跡公園整備事業（平成28年度主要事業）

史跡長岡宮跡大極殿北面・西面回廊地区の保全について、遺構明示や便益施設の設置等、遺構の環境整備を図る保全整備実施設計及び埋蔵文化財発掘調査を行った。

ア 保全整備実施設計業務

(ア) 内 容 史跡の環境整備と活用を促進するため、南東に隣接する既存整備地と同様の整備を実施するための実施設計を行った。

(イ) 委託期間 平成28年6月1日～平成29年1月31日

(ロ) 委託先 (株) 空間文化開発機構

(ハ) 委託料 2,862,000円

イ 埋蔵文化財発掘調査業務

(ア) 内 容 史跡長岡宮跡大極殿北面・西面回廊地区の遺構の規模及び性格等を把握し、実施設計に反映した。

(イ) 委託期間 平成28年7月1日～平成29年1月31日

(ロ) 委託先 (公財) 向日市埋蔵文化財センター

(ハ) 委託料 1,757,700円

## 史跡指定地一覽表

### 史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況					
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計	
史跡長岡宮跡	大極殿・小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・萩所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83	
	内裏内郭築地回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98	
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66	
	朝堂院西第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86	
	宝幢地区	平成11年1月14日		萩所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69	
	間門地区	平成14年3月19日		萩所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84	
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18	
	間門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日		萩所・山畑	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	922.34	0.00	864.32	1,786.66	
	野上町植			南開													
	大極殿東面回廊地区	平成22年2月22日		鶏冠井町	萩所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03
	大極殿西・北面回廊地区	平成26年3月18日	大極殿		0.00	0.00	1,684.81	0.00	0.00	1,082.18	0.00	2,766.99	0.00	0.00	2,766.99	2,766.99	
	内裏内郭築地回廊、外郭築地地区	平成28年10月3日	東井戸・萩所		0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	1,410.73	1,410.73	
計					323.96	3,676.59	9,377.95	0.00	0.00	2,307.95	0.00	15,686.45	8,643.85	741.74	6,300.86	15,686.45	

### 史跡乙訓古墳群

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
寺戸大塚古墳	平成27年3月10日 (平成28年3月1日追加)	寺戸町	芝山	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,740.10	1,434.00	4,174.10	0.00	0.00	4,174.10	4,174.10
元稲荷古墳	平成28年3月1日	向日町	北山	0.00	2,069.96	6,442.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,511.96	0.00	0.00	8,511.96	8,511.96
五塚原古墳	平成28年3月1日	寺戸町	芝山古城	0.00	0.00	7,913.00	0.00	0.00	790.00	28,416.00	37,119.00	0.00	0.00	37,119.00	#####
南条古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	656.23
物集女塚古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	1,911.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,911.00	1,911.00	0.00	0.00	1,911.00
計				0.00	2,069.96	16,266.00	0.00	656.23	3,530.10	29,850.00	52,372.29	1,911.00	0.00	50,461.29	52,372.29

(2) 史跡長岡宮跡先行取得事業（平成28年度主要事業）

本年度の買上地は、内裏内郭築地回廊南部及び外郭築地南西部に相当し、今年度新たに史跡に追加指定された。今後の内裏地区全体の保存と活用に欠くことができない重要な地であり、史跡長岡宮跡の保全のために公有化を行った。

史跡長岡宮跡の史跡指定面積は、平成28年度末現在で、全体で15,686.45㎡、公有化率は85.29%になった。

ア 取得地 内裏内郭築地回廊、外郭築地地区

向日市鶏冠井町東井戸64番2	922.70㎡
向日市鶏冠井町東井戸65番2	55.01㎡
向日市鶏冠井町萩所1番	54.35㎡
向日市鶏冠井町萩所1番2	378.67㎡
計	1,410.73㎡

イ 取得日 平成29年1月27日(金)

ウ 取得費 207,349,990円

エ 史跡長岡宮跡買上用地測量業務

(ア) 内容 買上用地及び付属する建物等を実測し、事業に必要な書類を作成した。

(イ) 委託期間 平成28年7月1日～平成29年3月24日

(ウ) 委託先 内外エンジニアリング(株)

(エ) 委託料 864,000円

オ 史跡長岡宮跡不動産鑑定

(ア) 内容 土地を買い上げるにあたり、2社に不動産鑑定を依頼した。

(イ) 鑑定期間 平成28年7月20日～平成28年11月21日

(ウ) 鑑定会社 高木不動産鑑定事務所  
ニッソー鑑定京都(株)

(エ) 鑑定料 993,600円

(3) 史跡乙訓古墳群標識等設置業務

ア 内容 文化財保護法及び史跡名勝天然記念物標識等設置基準規則に基づき、史跡乙訓古墳群のうち市内5基の古墳に標識を設置した。

イ 委託期間 平成28年5月30日～平成28年11月30日

ウ 委託先 (有)プロジェクト岡見

エ 委託料 4,469,040円

オ 除幕式

(ア) 開催日時 平成28年10月12日(水)

(イ) 開催場所 元稲荷古墳(向日市向日町北山65番5 勝山公園内)

(4) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

市内には国及び市指定史跡などが存在する。これらの遺跡6か所の保存・維持について、除草等が必要なものについて(公社)向日市シルバー人材センターに委託し、各種の維持管理事業を実施した。

6 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

- ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査 42 件
- イ 建築確認申請に係る文化財審査 331 件
- ウ 届出書受理件数 239 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
- エ 通知書受理件数 26 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
- オ 発掘調査件数 13 件 1,227.10 m<sup>2</sup>  
（「平成28(2016)年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）
- カ 工事立会件数 236 件

※ オ、カの業務は、教育委員会の指導により、（公財）向日市埋蔵文化財センターに委託して実施した。

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

- ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業 19,440,000 円
- イ 向日市単独事業 2,160,000 円
- ウ 原因者負担金事業 29,522,861 円  
教育委員会の指導により、（公財）向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託
- エ 平成28年度埋蔵文化財調査

(7) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

平成28（2016）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表								
	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (m <sup>2</sup> )	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第513次	向日町南山 (向日神社)	向日市	16.06.02～16.06.15	50.00	1	
2	長岡宮跡	第515次	鶏冠井町大極殿	個人開発	16.07.07～16.08.19	75.00	3	※
3	長岡宮跡	第516次	上植野町御塔道	向日市	16.08.09～16.09.12	51.00	1	※
4	長岡宮跡	第517次	寺戸町渋川	法人開発	16.11.24～16.12.26	60.00	2	※
5	長岡宮跡	第518次	寺戸町西野辺	法人開発	16.11.28～16.12.20	176.00	1	
6	長岡京跡	左京第588次	上植野町尻引	法人開発	16.06.08～16.06.10	60.00	0	※
7	長岡京跡	左京第589次	上植野町北ノ田	法人開発	16.11.28～16.12.09	96.00	1	
8	長岡京跡	左京第590次	森本町高田	法人開発	16.11.28～16.12.16	53.70	3	
9	長岡京跡	左京第591次	上植野町妙峠	個人開発	17.02.23～17.03.03	30.00	1	※
10	長岡京跡 五塚原古墳	右京第1140次 第8次	寺戸町芝山 (五塚原古墳)	向日市	16.08.08～16.11.11	100.00	14	※
11	修理式遺跡	第16次	寺戸町寺田	向日市	16.10.03～16.10.14	50.40	1	
12	物集女城跡 中海道遺跡	第10次 第72次	物集女町中条	向日市	16.11.10～17.01.18	320.00	16	※
13	中海道遺跡	第73次	物集女町中条	法人開発	17.02.23～17.03.21	105.00	15	
合計						1,227.10	59	
						一発掘調査あたりの平均	94.39	4.5

※ : 国庫補助対象事業

無印 : 民間開発等原因者負担金による事業(市公共事業を含む)

(イ) 発掘調査面積は、1件平均94.39㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第106集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

(公財)向日市埋蔵文化財センターに委託等を行った発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 市内埋蔵文化財調査出土遺物の保存と整理

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存化学処理業務

(ア) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した青銅製品の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示したり、活用できるようにするため。

(イ) 処理方法 樹脂含浸法

(ウ) 委託期間 平成28年5月23日～平成29年1月31日

(エ) 点数 長岡京跡出土銭貨 50点

(オ) 委託先 (株)文化財サービス

(カ) 委託料 498,960円

イ 長岡京跡ほか出土遺物整理分類業務

(ア) 目的 飽和状態にある文化財調査出土遺物を整理・分類し、収蔵庫を適正に管理するとともに、公開活用に供するため。

(イ) 業務内容 出土遺物のランク分け及び台帳・目録の作成等を行った。

(ウ) 委託期間 平成28年8月15日～平成28年11月30日

(エ) 点数

(コンテナ)

ランク	コンテナ数	
	平成28年度事業分	総数
A	22箱	2,490箱
B	6	1,690
C	4	1,539
D	44	6,047
計	76	11,766

(遺物)

ランク	遺物量	
	平成28年度事業分	総数
A	68個	26,099個
B	324	44,991
計	392	71,090

A：将来にわたり保存・活用の必要性・可能性のある出土品で、活用度のきわめて高いもの

- ①報告書に出土品の詳細を記した記載があること。
- ②報告書に実測図が掲載されていること。
- ③報告書に出土品の写真図版があること。
- ④完形品もしくは欠損部分を補填した復元品であること。
- ⑤すぐに文化資料館で展示できること。
- ⑥上記①～⑤の条件をすべて満たしていること。

B：Aの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
- ※特に欠損部分を復元していない出土品が多い。  
※展示の都合により、復元し完形品となった場合はAにランクを上げる。

C：Bの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
  - ②報告書の詳細記載はないが、集計的に引用されたり、統計が取られているもので、実測図等がなくても具体的に原資料と調査担当者以外でも抽出できるもの。
- ※土器の口径が原則1/8以上のもの。  
※区分後、3年間、展示・閲覧等活用しない場合はDランクに下げる。

D：活用の可能性がないもの又は活用の可能性が極めて低いもの

- (オ) 委託先 (株)文化財サービス
- (カ) 委託料 432,000円

7 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、(公財)向日市埋蔵文化財センター、(公財)長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図るためのものである。平成28年度は、大山崎町教育委員会が代表幹事を務めた。

(2) 協議会

情報交換、連絡調整及び「スライドでみるおとくこの発掘」の準備のための協議会を2回実施した。

(3) 「スライドでみるおとくこの発掘」

- ア 開催日 平成29年3月5日(日)
- イ 場所 大山崎ふるさとセンター3階ホール
- ウ 内容

(ア) 特別報告「平安京遷都と瓦を焼く人々～史跡大山崎瓦窯跡の調査成果から～」  
(講師 大山崎町教育委員会)

(イ) スライド報告会

- a 長岡宮大極殿院回廊の調査 (講師 (公財)向日市埋蔵文化財センター)
- b 井ノ内車塚古墳の調査 (講師 (公財)長岡京市埋蔵文化財センター)
- c 羽束師菱川城の調査 (講師 京都市文化市民局)

エ 参加者 80人

8 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

- ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金  
史跡長岡京跡・埋蔵文化財活用業務
- イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護意識の向上を図るため。
- ウ 開催日 平成28年5月24日～5月31日
- エ 場所 物集女車塚古墳
- オ 見学者 見学者700人 1日平均87人
- カ その他 一般公開日以外も、見学を希望する団体には、臨時に石室を公開して説明を実施した。  
6団体 286人

番号	臨時公開日	団体名	見学者数
1	5月14日(土)	京都橘大学 文学部 (考古学概説授業)	23人
2	5月21日(土)	朝日カルチャー	17
3	5月22日(日)	龍谷大学 文学部	25
4	6月1日(水)	第5向陽小学校	37
	6月7日(火)		32
5	6月5日(日)	京都橘大学 文学部 文化遺産学科	40
6	6月14日(火)	第2向陽小学校	56
	6月15日(水)		56
合計			286



## (2) 古代衣装の貸出

長岡京時代の衣装（雑色3、女官3）を朝堂院公園に常備し、来園者に貸し出すほか、イベントの際には、史跡案内員等が着用し、史跡の解説等を行った。

貸し出し人数 55人

## (3) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

## ア 貸出等

(6機関に211点の資料を貸出)

番号	機関名等	点数	用途
1	文化庁	22	「発掘された日本列島2016」出展
2	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」出展
3	京都府立山城郷土資料館	15	企画展「山城の二大古墳群—乙訓古墳群と久津川古墳群—」出展
		3	常設展示「南山城の歴史と文化」出展
4	向日市文化資料館	22	「長岡宮の大極殿・朝堂院」出展
		1	「弟国から乙訓へ」出展
5	(公財)向日市埋蔵文化財センター	84	「発掘調査成果報告展」出展
		10	「7.72 ふれてみよう！わがまちの歴史」出展
		11	小学校への出張講座に使用
		31	高等学校での考古学講座に使用
		5	第17回古代瓦研究会シンポジウムにおける資料報告に使用
6	龍谷大学文学部	3	博物館実習「十二月展」出展
計		211	

## イ 写真資料提供、掲載等

(9機関に20点を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	出版社	1	別冊太陽『古墳時代の歴史と美』に掲載
2	出版社	2	『古建築を復元する』に掲載
3	制作会社	3	ケーブルテレビ歴史番組内で使用
4	団体	4	『新西向日史』に掲載
5	団体	4	会員向け小冊子に掲載
6	京都府教育委員会	1	世界考古学会議第8回大会に係るポスターに掲載
7	向日市文化資料館	1	「弟国から乙訓へ」リーフレットに掲載
8	長岡京市教育委員会	1	乙訓古墳群に係る展示コーナーにて展示
9	龍谷大学文学部	3	博物館実習「十二月展」リーフレットに掲載
計		20	

ウ 資料見学等

(2機関に15点の資料を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	龍谷大学文学部	3	調査研究
2	早稲田大学文学学術院	12	調査研究
計		15	

(4) 文化財の普及・啓発

ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金

長岡京跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用

イ 目的 朝堂院公園での案内をはじめ、展示や講演会、考古学講座などを一体的に実施し、市民の参加や史跡等の活用を増やし文化財保護への理解を深めるとともに、文化遺産を生かした観光振興・地域活性化を目指すため。

ウ 業務 (公財) 向日市埋蔵文化財センターに委託

エ 内容

(7) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員5人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	30日	757人	25.23人	10月	31日	472人	15.23人
5月	31日	977人	31.52人	11月	30日	994人	33.13人
6月	30日	914人	30.47人	12月	27日	438人	16.22人
7月	31日	323人	10.42人	1月	27日	224人	8.30人
8月	26日	186人	7.15人	2月	28日	715人	25.54人
9月	30日	353人	11.77人	3月	31日	4,202人	135.55人
計				計	352日	10,555人	29.99人

平成22年度 3,702人

平成23年度 6,691人

平成24年度 5,857人

平成25年度 6,016人

平成26年度 6,645人

平成27年度 8,218人

平成28年度 10,555人

累計 47,684人

## (AR長岡宮の体感者数)

月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計	月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計
4月	68人	20人	88人	10月	51人	13人	64人
5月	70人	13人	83人	11月	79人	17人	96人
6月	84人	465人	549人	12月	65人	4人	69人
7月	82人	110人	192人	1月	82人	1人	83人
8月	59人	17人	76人	2月	138人	2人	140人
9月	46人	3人	49人	3月	2,982人	3人	2,985人
計				計	3,806人	668人	4,474人

平成26年度 2,987人  
 平成27年度 2,243人  
 平成28年度 4,474人 累計 9,704人

## (イ) 市民考古学講座「古代豪族秦氏と長岡・平安京」

テーマ		開催日 開催地等	内 容	参加者
1	「古墳からみた秦氏の動向」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年7月16日(土) 文化資料館研修室	講座	105人
2	「古代寺院からみた秦氏の動向」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年9月17日(土) 文化資料館研修室	講座	105
3	「京都盆地の自然と秦氏の活動」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年10月15日(土) 文化資料館研修室	講座	95
4	「秦氏の足跡をたずねて～松尾・太秦めぐり～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年10月29日(土) 松尾大社、法輪寺、仲野親王墓古墳、蛇塚古墳、広隆寺・大酒神社、双ヶ岡1号墳等	見学会	75
5	「東アジアの宮都から見た長岡京～百済王宮～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年11月20日(日) 文化資料館研修室	講座	78
6	「東アジアの宮都から見た長岡・平安京～唐長安城～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成28年12月17日(土) 文化資料館研修室	講座	64
講演会	「秦氏と古代日本一渡来人の果たした役割を考える」 (講師 京都産業大学名誉教授)	平成28年11月23日 (水・祝) イオンモール京都桂川 3Fイオンホール	講演会	250
計				772

(5) 平成27年度発掘調査成果報告展

平成27年度の発掘調査成果を公表するとともに、出土遺物の展示を行った。  
また、外部講師を招いて講演会を行った。

ア 展示「みやこの宇都波毛乃（うつわもの）～長岡京の器～」

(ア) 期 間 平成28年9月10日～平成28年10月10日

(イ) 場 所 向日市文化資料館ラウンジ

(ウ) 来館者数 869人

イ 講演会

(ア) 内 容 「古代的食器からみた桓武朝の変革」 (講師 龍谷大学教授)

(イ) 開 催 日 平成28年9月25日(日)

(ウ) 場 所 文化資料館研修室

(エ) 参加者数 65人

(6) 「史跡めぐり 大発見向日市～隠れた名所を探して～」

5か所の史跡等をめぐる自由参加型のウォーキングイベントを行った。参加者には、受付時に史跡解説冊子『大発見向日市』、シール帳を配布した。シールを5個集めた参加者には、ゴール地点にて記念品を差し上げた。

また、朝堂院公園では、ヘッドマウントディスプレイを使った長岡宮VR体験を行った。

ア 開催日時等

平成29年2月11日(土・祝)	スタート受付	午前10時～正午	阪急洛西口駅
	ゴール受付	午前11時～午後3時	朝堂院公園

イ チェックポイント

物集女城跡、中海道遺跡、妙見山古墳、宝菩提院廃寺、森本遺跡、山開古墳、  
長岡宮推定西宮、嶋坂、長岡宮朝堂院跡

ウ 参加者

300人

(7) 埋蔵文化財現地説明会の開催

ア 長岡京跡長岡宮第515次発掘調査 平成28年8月11日(木・祝) 参加者 110人

イ 五塚原古墳第8次発掘調査 平成28年10月15日(土) 参加者 305人

ウ 物集女城跡第10次発掘調査 平成29年1月28日(土) 参加者 175人

9 文化財保護団体の育成

市内に所在する文化財保護団体の育成のため、その活動費の一部を補助した。

各種文化財保護団体補助

ア 大極殿遺蹟保存協賛会 40,000円

イ 森本遺蹟保存会 19,000円

ウ 物集女城を考える会 19,000円

10教育費 4社会教育費 5留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

(単位：人)

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）										
	28年度							27年度	26年度	25年度	24年度
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計				
第1	44	24	22	25	9	0	124	94	97	86	79
第2	32	37	20	7	10	1	107	92	84	84	76
第3	16	25	11	13	10	1	76	75	58	67	63
第4	42	21	26	10	4	0	103	107	94	90	93
第5	30	18	26	14	1	0	89	95	78	86	101
第6	17	24	14	4	0	1	60	60	42	41	40
合計	181	149	119	73	34	3	559	523	453	454	452

留守家庭児童会保護者協力金調定額 (現年度分)	平成28年度 34,421,200円	平成27年度 32,799,700円	平成26年度 28,667,300円	平成25年度 26,301,400円

留守家庭児童会	指導員・嘱託指導員数	アルバイト数（加配）	施設	
第1	5人	4人	鉄骨造	297.00㎡
第2	5	5	〃	167.51
第3	3	3	〃	167.59
第4	5	4	〃	200.81
第5	4	4	〃	287.67
第6	3	4	〃	106.00
合計	25	24		

(平成28年5月1日現在)

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施日	研修内容	活動場所
6月8日（水）	「指導員の危機管理意識」の醸成について	第1留守家庭児童会
8月31日（水）	同和問題の歴史と現状を考える	福祉会館
11月14日（月）他	消防訓練	各留守家庭児童会
1月11日（水）	児童虐待防止について考える	福祉会館
1月19日（木）	障がいのある児童と配慮について	第1留守家庭児童会
3月1日（水）	親子で安心して、小学校1年生を迎えるためには？	福祉会館

3 留守家庭児童会施設環境整備事業（平成28年度主要事業）

児童が放課後の生活の場として、快適に過ごすことができるよう、女子トイレの増設と洋式便器への改修を実施した。

・ 第3、6留守家庭児童会 7,808,400円

10教育費 4社会教育費 6図書館費

② 図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入れ・廃棄状況

(1) 図書・聴覚資料

(単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合計
購入	3,574	1,762		54	0	0	5,390
寄贈	244	43		16	0	0	303
その他	47	41		2	1	0	91
廃棄	2,587	1,084		7	2	0	3,680
合計	1,278	762		65	△1	0	2,104

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(冊)	新聞(種)
購入	62	884	8
寄贈	11	105	2
その他	-	2	-
合計	73	991	10

※寄贈には雑誌スポンサー分を含む。

2 資料所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	3,999	363	4,362
哲学・宗教	3,961	215	4,176
歴史・地理	12,759	1,725	14,484
社会科学	18,178	1,398	19,576
自然科学	7,794	3,341	11,135
技術・家政学	8,874	1,194	10,068
産業	3,463	669	4,132
芸術・スポーツ	10,209	1,357	11,566
言語	2,034	397	2,431
文学	19,055	17,619	36,674
近代小説	28,180		28,180
外国の本	588	129	717
絵本		18,736	18,736

紙 芝 居		1,376	1,376
長岡宮跡関係	123		123
向日市関連	253	51	304
ヤングアダルト	752	775	1,527
合 計	120,222	49,345	169,567

(2) 聴覚資料 (単位：点)

資 料 名	所 蔵 数
C D	4,465
カセットテープ	1,213
レ コ ー ド	18
合 計	5,696

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数 (単位：冊、点、日)

合 計	一般図書	児童図書	雑 誌	聴覚資料	他館借用 資 料	開館日数	平 均		
							1日当たり	土日	祝日
324,982	159,745	136,407	10,774	16,488	1,568	288	1,128	1,595	1,290

(2) 貸出者数 (単位：人、日)

合 計	一 般	児 童	開館日数	平 均		
				1日当たり	土日	祝日
88,746	74,841	13,905	288	308	415	333

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 109件
- イ コピー 5,891枚 (うちカラー240枚)
- ウ 予 約 20,719件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 346件 借用 1,734件
- オ 障がい者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 121巻  
自宅配本 36回 186点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 806件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア 「マイ本棚」機能<sup>\*</sup>の運用
- イ 「読書手帖」<sup>\*</sup>、「ボランティア」のページ開設
- ウ インターネットサービス (インターネット予約受付件数 12,800件、貸出期間の延長)
- エ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

<sup>\*</sup> 「マイ本棚」機能は、読書記録等を専用のインターネットサイトに残す機能。「読書手帖」は読書記録を残すノートを図書館ホームページからダウンロードできるサービス。

4 雑誌スポンサー制度の導入

5社が申請し、9誌の提供をいただいた。

5 施設の維持管理等

通常の管理のほかに、書庫の雨漏りなどの施設・設備を修繕をした。

6 ボランティア活動

(1) アベリアクラブ 20人

活動 本の修理 延べ 556人、2,067冊を修理

(2) きっず・らいぶらりー 15人

活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 248人 大人 146人  
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 226人

(3) 大人の朗読会ボランティア 7人

4回開催 参加人数 71人

③ 読書推進事業費（図書館）

事業名・テーマ	開催日	参加人数	内容
くおはなし会 プラスコンサート			絵本によるお話、紙芝居、ストーリーテリング（素ばなし）、CDによる音楽の紹介等を職員が行った。
『なつやすみ おはなし会』	平成28年 7月27日 (延べ2回)	68人	≪対象≫夏・冬4歳～小学生 春 4歳以上、保護者
『クリスマス おはなし会』	平成28年 12月23日 (延べ2回)	45人	
『はるやすみ おはなし会』	平成29年 3月20日 (延べ2回)	37人	
おはなしひろば	毎月第3土曜日 (7・8・12・3月を除く。)8回	394人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
大人の朗読会	平成28年6月26日 9月27日 12月4日 平成29年3月7日	71人	大人の朗読会ボランティアグループによる名作の朗読会を実施した。



本とあそぼう「全国訪問おはなし隊」	平成28年6月19日	36人	講談社が実施するブックキャラバン。絵本の読み聞かせ会と、キャラバンカーに積んだ絵本の自由閲覧を行った。
図書館リサイクル・デー	平成28年6月23日	130人	保存年限の経過した雑誌、図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲渡した(1,027冊)。この事業は環境月間事業の一環として実施した。
図書館ボランティア講習会	平成28年10月28日	9人	図書館で「おはなし会」を行うボランティアの技能向上のための講習会を実施した。
図書館おはなし会ボランティア養成講座	平成28年11月11日 18日 19日	33人	図書館で活躍いただける新たなおはなし会ボランティアを募集し、最初に必要な技術を身につけてもらうことを目的に実施した。延べ33人の受講者のうち2人がボランティア登録を行い活動を開始した。
第5回「子ども読書本のしおりコンテスト」入賞作品の展示	平成28年12月22日 ～平成29年1月11日	来館者	京都府図書館等連絡協議会主催の「子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を借用して展示した。
第15回小中学生読書感想文コンクール	募集期間 平成28年9月10日 ～29日 入賞者表彰式 平成29年1月7日	188編	市内の小・中学生を対象に読書感想文を公募した。その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
文学講座 120分de解き明かす 「近代の文豪・太宰治 『人間失格』に迫る」	平成29年3月9日 3月16日	111人	近代の文豪シリーズ第4弾として太宰治にスポットを当てた。 文豪「太宰治」の生活、思想、取り巻く人々などからその人物像を知ること、作品の特質や魅力を学んだ。
渡邊武コレクション 《常設展示》	平成28年4月～ 平成29年3月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。
体験学習・施設見学	平成28年4月～ 平成29年3月	体験1校 見学 5校5回 1園1回	市内の中学校2年生(5人)の体験学習及び市内小学校、幼稚園の見学(524人)を受け入れた。
他機関との協力	随時	来館者	市民参画課、障がい者支援課の事業に協賛して関連図書をテーマ架に配架した。

10教育費 4社会教育費 7資料館費

② 資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入館者数 13,153人
- (2) 開館日数 283日
- (3) 1日平均入館者数 46人
- (4) 団体見学 79団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

通常の管理のほかに、次の設備について修繕した。

- (1) 研修室音響設備修繕
- (2) 電話回線修繕

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
『国際博物館の日』記念事業 「資料館内を電車が走る！Part 7」	5月3日(火)～ 5日(木)	延べ634人	当館市民活動グループの模型制作工房が制作した模型「昭和35年(1960)頃の国鉄向日町駅と駅前町並み模型」に、鉄道模型のレールを連結し、昭和35年当時の向日町駅に電車が走る風景を再現した。
日曜談話会 ①「手紙で読みとく戦争」 (くらしのなかの戦争展関連) ②「長岡から西岡へ～地名「長岡」の移動」 (ラウンジ展「弟国から乙訓へ～地名でたどる歴史」関連) ③「乙訓名勝案内記～120年前の観光パンフレット」 (ラウンジ展「観光乙訓事始Part II」関連)	①8月7日(日) ②10月23日(日) ③12月11日(日) いずれも午後2時～午後4時	①20人 ②45人 ③32人	職員が展示準備や資料整理の中で調べた内容を報告し、参加者と語り合う催し
歴史ウォーク「明治・昭和の鉄道沿線と西国街道を歩く」	11月26日(土) 午後1時～午後4時	29人	府県の境を越えて西国街道沿いの博物館・資料館が連携して実施する「西国街道リレーウォーク」全8回の第7回として開催した。 (JR向日町駅～JR長岡京駅)

歴史講座 ①「明治・昭和の鉄道沿線と西国街道を歩く」 ②「初詣は鉄道とともに生まれ育った!?!～鉄道と社寺参詣の近代史～」	①12月4日(日) ②12月18日(日) いずれも午後2時～午後4時	①86人 ②66人	ラウンジ展「観光乙訓事始Part II」と関連したテーマで、専門家を招いて歴史講座を開催した。
特別展開連 記念講演会 ①「宝菩提院菩薩半跏像を造ってわかった！特殊な表現技法と桓武天皇の唐への憧れ」 ②「山背遷都と靈驗薬師仏－宝菩提院菩薩踏下像との関係を中心に－」	①3月4日(土) ②3月26日(日) いずれも午後2時～午後4時	①84人 ②92人	特別展の関連事業として、専門家を招いて講演会を開催した。

## 2 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動を支援・育成した。サークル全体での合同研修会を実施し、他団体と講演会を共催した。

(登録者 49人)

- ・4月9日(土)：年次総会
- ・8月7日(日)：合同研修会 日曜談話会「手紙で読み解く戦争」に参加
- ・10月16日(日)：講演会「伊勢物語と乙訓」を「チーム乙訓」と共催

- 1班 古代の日本を学ぶ(資料：『桓武天皇 造都と征夷を宿命づけられた帝王』)
- 2班 乙訓地域に残る石造物を訪ねる(乙訓地域及び近隣の石造物(記念碑・道標)調べ)
- 3班 乙訓の史跡を訪ねる(未刊乙訓郡誌の歴史篇・地理篇の原稿を読む)
- 4班 江戸時代の古文書を読む(資料：寺戸村庄屋文書)

## 3 文化資料館ボランティアの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に応対するガイド班と、収蔵資料の整理、民具の展示などに取り組む資料整理・展示班に分かれて活動するボランティアの会の育成・支援を行った。(登録者18人)

### 活動内容

- ・団体見学の案内等 40件 ・月例会 11回 ・展示事業の協力 7件
- ・夏休み子ども歴史教室準備・作業補助 4日間 ・資料整理事業 随時 ・土曜日の案内延べ 3,157人

## 4 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に関わろうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する市内・近隣地域居住の大学生9人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

#### ④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

##### 1 調査収集

- (1) 展示のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動（歴史教室・日曜談話会など）のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理  
(平成28年度受領図書 206機関・個人19人 計504冊)

##### 2 資料の公開

- |                  |       |
|------------------|-------|
| (1) 収蔵資料貸出       | 12 件  |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 54 件  |
| (3) 資料写真撮影・複写    | 187 件 |
| (4) 考古資料閲覧       | 0 件   |
| (5) 古文書閲覧        | 26 件  |
| (6) 民具閲覧         | 1 件   |
| (7) 書籍閲覧         | 3 件   |

##### 3 常設展・ラウンジ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検・清掃・補修
- (2) ラウンジ展示コーナーの展示

ラウンジにおいて、館収蔵品・寄託品を中心に、テーマを設けた展示を実施した。

タイトル	展示期間
「武者人形と天神人形」	4月2日(土)～5月29日(日)
「自転車に乗って～増田自転車商会と昭和の向日町」	4月9日(土)～5月29日(日)
「むこうし・おとくにの歴史ある風景」	6月4日(土)～7月10日(日)
「くらしのなかの戦争展」	7月16日(土)～8月28日(日)
「夏休み子ども歴史教室作品展」	7月28日(木)～8月14日(日)
「弟国から乙訓へ～地名でたどる歴史」	10月15日(土)～11月20日(日)
「観光乙訓事始Part II」	11月26日(土)～1月15日(日)
「くらしの道具展」	1月21日(土)～3月26日(日)

##### 4 特別展「長岡宮の大極殿と朝堂院」

###### (1) 実施内容

古代の都・長岡京の中核部であった長岡宮の大極殿・朝堂院に関する特別展を開催。発掘調査資料や写真パネルなどのほか、長岡京遷都以前から存在していた古代寺院である宝菩提院の菩薩半跏像模刻像や、古代衣裳の複製を展示した。

- (2) 開催期間 3月4日(土)～3月26日(日)
- (3) 入館者数 1,053人

## 5 むこうし歴史行列絵巻推進事業（京都府「文化を未来に伝える次世代育み事業」）

向日市の子どもたちが地域の歴史を学び継承していくため、兜づくりや佩飾品（腰に着ける装飾品）づくりのワークショップ、古代衣裳ファッションショーなどの事業を実施した。

### (1) 夏休み子ども歴史教室「かぶとを作って西岡衆を学ぶ」

#### ア 実施内容

夏休み期間中に、子どもたちにもものづくりなどの体験を通して地域の歴史への関心を持ってもらうことを目的に、戦国時代の西岡衆について学び、厚紙で兜を作る歴史教室を開催した。

なお、前年度に続き、むこうし歴史行列絵巻推進事業の一環として実施した。

イ 開催期間 7月26日(火)・7月27日(水)

※7月28日(木)から8月14日(日)まで、教室で作成した兜の作品展を開催した。

ウ 参加人数 25人

### (2) 古代の佩飾品ワークショップ「作って体験！長岡京」

#### ア 実施内容

古代の佩飾品（はいしょくひん）について学ぶことを目的に、奈良～長岡京期の男性貴族が身につけていた佩飾品について学習・製作する体験型イベントを行った。

イ 開催日時 (ア) 8月3日(水) 午前10時30分～正午

(イ) 8月3日(水) 午後2時～午後3時30分

(ウ) 8月4日(木) 午前10時30分～正午

(エ) 8月4日(木) 午後2時～午後3時30分

ウ 参加人数 (ア) 20人

(イ) 20人

(ウ) 20人

(エ) 20人

### (3) 古代衣裳ファッションショー～みやこびとの装い～

#### ア 実施内容

常設展示室内にて、総勢45人の市民モデルがボランティア製作の古代衣裳を着用したファッションショーを行った。着付けや会場の誘導・照明など、運営の多岐にわたり、地元の高校生を含むボランティアの参加を得て実施した。

イ 開催日時 11月19日(土) 午前9時30分～午後5時

ウ 参加人数 ボランティアスタッフ 26人 市民モデル 45人 観客 90人 合わせて161人

6 市内民家公開展示協力事業

上植野・中小路家住宅をはじめ、市内の歴史的民家を保存・活用する市民団体の活動に対し、資料の貸し出しや展示作業について協力した。

展示事業

開催日	場所	内容
2月23日(木)～3月5日(日)	中小路家住宅	ひな人形の展示
3月1日(水)～3月5日(日)	富永屋	ひな人形の展示

10 教育費 4 社会教育費 8 天文館費

② 天文館管理運営費（天文館）

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影及び団体予約投影番組

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 「たいようくんとおつきちゃん」          | 「七夕ものがたり」                 |
| 「THE MOON 月のふしぎ」         | 「Wonders of the Universe」 |
| 「宇宙～その大きさを感じてみよう」        | 「流れ星をおいかけて」               |
| 「宇宙はノンストップ」              | 「銀河鉄道の夜」                  |
| 「機密結社鷹の爪 ブラブラブラックホールのナゾ」 |                           |

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	674回	3,090人	1,510人	3,080人	7,680人	2,514人	11,795人	245日

※入館者総数には、定例観望会、特別観望会、天文学等講座、教室、特別事業参加者人数を含む。

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	52日	80回	20件	70件	15件	75件	431人	424人	2,277人	3,132人

ウ 一般投影

(単位：人)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	191日	594回	2,659人	1,086人	803人	4,548人

(2) 特別企画

ア プラネタリウム投影券の引替事業

対 象 市内在住の小・中学生全員

特別支援学校の児童、生徒は介護者又は保護者 1 人

期 間 平成28年 6 月 1 日（水）～平成28年10月 2 日（日）

配布枚数 市立小学校生3,086枚、市立中学校生1,474枚、特別支援学校生37枚

引 替 数 小学生138人、中学生11人 合計149人

イ プラネタリウム観覧20万人目記念事業

対 象 プラネタリウム観覧20万人目 1 人と同投影回の観覧者20人

期 日 平成28年 6 月11日（土）一般投影 第 3 回目（午後 1 時15分）

内 容 観覧20万人目の方：コルキット組立望遠鏡及び三脚を贈呈  
同投影回20名 天文関係のオリジナル記念品を贈呈

ウ セタコンサート

日 時 平成28年 8 月 6 日（土）午後 4 時30分～午後 5 時30分

内 容 お琴の生演奏と歌と今夜の星空解説のコラボレーション

出 演 宮城社幸絲会

参加者数 67人

エ 星空☆落語

日 時 平成28年10月15日（土）午後 4 時～午後 5 時

内 容 大学の落語研究会による、プラネタリウム室で落語を愉しむ会

出 演 立命館大学の落研部のみなさん

参加者数 52人

オ 秋の特別投影

日 時 平成28年10月29日（土）

1 回目 午後 2 時～午後 2 時45分、2 回目 午後 3 時15分～午後 4 時

講 師 向日市天文館ボランティア

内 容 秋の星空案内と講師自作のこぎつねチロンの創作物語とのコラボレーション

申込者数 76人

入場者数 1 回目38人、2 回目33人 合計71人

カ クリスマスコンサート

日 時 平成28年12月24日（土）午後 3 時30分～午後 4 時30分

内 容 バイオリンとピアノの生演奏と歌と今夜の星空解説のコラボレーション

出 演 演奏者 2 人、星空案内者 1 人

入場者数 70人

## 2 天体観望会関係

### (1) 定例天体観望会

目的	星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催		
開催日	毎月第2土曜日 午後7時～午後9時		
開催回数	12回		
天体観測・星空解説ともに開催	6回		
星空解説のみ開催	6回		
申込人数	616人	(市内： 270人、市外： 346人)	
参加人数	387人	(市内： 175人、市外： 212人)	

### (2) 特別天体観望会

#### ア スターウォッチング in 朝堂院

目的	野外観望会を通して天体への関心を深めることを目的に開催		
日時	平成28年5月21日(土) 午後7時30分～午後8時30分		
会場	朝堂院跡		
内容	望遠鏡や双眼鏡を使い、月や惑星、春の星座等を観望		
参加人数	185人		

#### イ 昼の金星観望会

目的	月と同様に満ち欠けする金星を観望することにより、宇宙への興味と科学に対する関心を深めることを目的に開催		
日時	1回目 平成28年12月7日(水)～11日(日) 午後2時30分～午後3時30分 2回目 平成29年2月1日(水)～5日(日) 午後2時30分～午後3時30分		
会場	天文館天体観測室		
内容	反射望遠鏡、屈折望遠鏡等で観望		
参加人数	1回目62人、2回目43人 合計105人		

#### ウ 夏休み親子天体観望会

目的	夏休みに、小学生とその家族が天体観望会に参加し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日時	平成28年7月30日(土) 午後7時30分～午後8時30分		
会場	天文館天体観測室		
内容	反射望遠鏡、屈折望遠鏡等で観望		
参加人数	55人(申込み者数60人)		

#### エ 中秋の名月特別観望会

目的	中秋の名月を自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日時	平成28年9月15日(木) 午後7時30分～午後8時30分		
会場	天文館星見台及びプラネタリウム室		
内容	望遠鏡や双眼鏡等で自由に観望 プラネタリウム室でライブ投影も同時開催し、座ってお月見を愉しむ。		
参加人数	65人		



### 3 講座・講演関係

#### (1) 天文学講座

- 第1講講座 実験講座「太陽系の模型を作ろう」  
日 時 平成28年7月27日（水）午前9時30分～正午  
会 場 天文館ロビー  
講 師 アストロ・アカデミア講師  
参加者数 30人
- 第2講講座 実験講座「星の虹から宇宙を探ろう」  
日 時 平成28年7月28日（木）午前9時30分～正午  
会 場 天文館ロビー  
講 師 アストロ・アカデミア講師  
参加者数 29人
- 第3講講座 「重カー宇宙を支配する力」 & 「ベテルギウスの最期」のプラネタリウム投影講座  
日 時 平成28年9月10日（土）、11日（日）  
午前10時、午前11時、正午、午後1時、午後2時、午後3時、午後4時  
会 場 天文館プラネタリウム室  
参加者数 222人
- 第4講講座 「重力波とは」  
日 時 平成28年10月16日（日）午後4時～午後5時  
会 場 天文館プラネタリウム室  
講 師 アストロ・アカデミア講師  
参加者数 24人
- 第5講講座 「世界の星座」  
日 時 平成28年11月20日（日）午後4時～午後5時  
会 場 天文館プラネタリウム室  
講 師 アストロ・アカデミア講師  
参加者数 51人
- 第6講講座 「宇宙の活動を脅かす『宇宙のゴミ』」  
日 時 平成28年12月18日（日）午後4時～午後5時  
会 場 天文館プラネタリウム室  
講 師 日本スペースガード協会 美星スペースガードセンター  
参加者数 32人

#### (2) 特別天文講演会 「世界の金星探査と日本の挑戦」

- 日 時 平成29年2月18日（土）午後1時～午後2時  
会 場 天文館プラネタリウム室  
講 師 JAXA宇宙科学研究所教授 金星探査機あかつきプロジェクトマネージャー  
参加者数 69人

#### 4 天文教室関係

##### (1) 夏の天文教室 ①

日 時 平成28年7月21日（木）、22日（金）午前11時～午前11時45分  
会 場 天文館プラネタリウム室  
内 容 実際の夜空ではなかなかたどることが難しい星座を、プラネタリウム室で  
星座板を使いながら探し出す。  
講 師 向日市天文館職員  
参加対象 一般（小学3年生以下は保護者同伴）  
参加人数 26人

##### (2) 夏の天文教室 ②

日 時 平成28年8月17日（水）午前10時～正午  
会 場 天文館会議室  
内 容 「オリジナル下じきを作ろう」  
講 師 向日市天文館職員  
参加対象 小学1年～3年生  
参加人数 11人

##### (3) 夏の天文教室 ③

日 時 平成28年8月20日（土）、21日（日）午後1時30分～午後2時30分  
会 場 天文館会議室  
内 容 「天文学の基礎の基礎を学びましょう」  
講 師 向日市天文館ボランティア  
参加対象 一般  
参加人数 7人

##### (4) 冬の天文教室 ①

日 時 平成29年1月21日（土）午後3時30分～午後4時15分  
会 場 天文館プラネタリウム室  
内 容 実際の夜空ではなかなかたどることが難しい星座を、プラネタリウム室で  
星座板を使いながら探し出す。  
講 師 向日市天文館職員  
参加対象 一般（小学3年生以下は保護者同伴）  
参加人数 13人

##### (5) 冬の天文教室 ②

日 時 平成29年2月25日（土）午前9時30分～正午  
会 場 天文館会議室  
内 容 「プラネタリウムを作ろう」  
講 師 向日市天文館職員  
参加対象 一般（小学3年生以下は保護者同伴）  
参加人数 15人

(6) 冬の天文教室 ③

日 時	平成29年2月26日（日）午前9時30分～正午
会 場	天文館会議室
内 容	「望遠鏡を作ろう」
講 師	向日市天文館職員
参加対象	一般（小学3年生以下は保護者同伴）
参加人数	15人

5 天文館有識者の会関係

(1) 「向日市天文館有識者の会議」を開催

日 時	平成28年6月29日（水） 午前10時30分～正午
会 場	資料館研究室
内 容	天文館の平成28年度4～6月の事業報告他
参加人数	天文館有識者の会5人と事務局

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

（主な事業内容）

- 第35回市民総合体育大会（4月17日～8月21日）
- スポーツ交流フェア（10月10日）
- スポーツランド（11月20日）
- 地区社会体育振興会等への支援
- ワイワイスポーツクラブへの支援

1 スポーツ推進委員 13人（男7人、女6人） ※平成28年4月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。

## (4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	5月31日	長岡京市生涯学習センター	10人
評 議 員 会	4月21日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	5月24日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	10月25日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	3月16日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	8月22日	向日市民体育館	9人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	11月15日	大山崎町体育館	12人

## (5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第49回京都府スポーツ推進委員研究大会	6月26日	みやづ歴史の館 他	13人
近畿スポーツ推進委員研究協議会	2月3日、4日	那智勝浦体育文化会館 他	10人

## 2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

## (1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	186	344	144	139	77.4%	40.4%	180	318	124	236	68.9%	74.2%
第2向陽小学校	174	327	146	55	83.9%	16.8%	175	301	111	291	63.4%	96.7%
第3向陽小学校	180	336	104	49	57.8%	14.6%	172	312	139	222	80.8%	71.2%
第4向陽小学校	186	337	154	196	82.8%	58.2%	172	304	111	273	64.5%	89.8%
第5向陽小学校	183	326	113	5	61.7%	1.5%	164	291	93	161	56.7%	55.3%
第6向陽小学校	186	330	172	258	92.5%	78.2%	178	308	142	236	79.8%	76.6%
合 計	1,095	2,000	833	702	76.1%	35.1%	1,041	1,834	720	1,419	69.2%	77.4%

## (2) 中学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	258	213	82.6%
西ノ岡中学校	246	228	92.7%
寺戸中学校	262	261	99.6%
西ノ岡中学校武道場	263	177	67.3%
合 計	1,029	879	85.4%

## (3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Aグラウンド）	15	345	0	2	0.0%	0.6%
多目的運動広場（Cグラウンド）	1,017		46		4.5%	
テニスコート（2面）	884		473		53.5%	
卓球場	846		544		64.3%	
陸上トラック	454		2		0.4%	

## (4) 小学校グラウンドナイター投光器修繕

ア 修繕箇所 第2向陽小学校

イ 修繕料 4,638,600円

## 3 スポーツ振興事業

## (1) 第35回市民総合体育大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男 子	7チーム 79人	4月17日
シニア（女子）	3チーム 35人	4月24日
テニス	20人	6月12日
ボウリング	33人	6月5日
バドミントン ダブルス	60人	6月12日
バレーボール 男 子	4チーム 31人	7月31日
女 子	4チーム 50人	
ゲートボール	6チーム 28人	6月26日
卓 球	93人	8月21日
ソフトテニス	64人	8月7日
バスケットボール	88人	5月15日
合 計	581人	

(2) スポーツ交流フェア

(市民体育館リニューアル事業、(公財)向日市スポーツ文化協会との共催事業)

日 程 10月10日(月・祝)

会 場 市民体育館

競技名			参加者数
交流試合	玉入れ	地区	60人
		オープン	70人
	カローリング	地区	66人
ハンナリーズバスケットボールクリニック			45人
トレーニング講習会・無料開放			57人
体幹トレーニング			75人
軽スポーツ体験(卓球・スリータッチ)			59人
みんなでストレッチ			118人
合 計			550人

(3) スポーツランド(向日市まつり)

日 時 11月20日(日) 午前10時～午後3時

会 場 向日町競輪場走路内グラウンド

内 容 ショートテニス、グラウンドゴルフ、輪投げ、ドッジビー、ゴーゴービンゴ  
テニトリ合戦、玉入れ

指 導 者 スポーツ推進委員

参加者数 426人

(4) スポーツ指導者研修会((公財)向日市スポーツ文化協会との共催事業)

内 容	実施日	場 所	参加対象	参加人数	パネリスト
パネルディスカッション 「市長とプロ球団新春スポーツを語る」	1月15日(日) 午後3時15分 ～4時30分	ホテル 京都エミ ナース	市内 スポーツ 関係者	91人	・京都サンガF.C. 代表取締役社長 ・京都ハンナリーズ アシスタント ジェネラルマネージャー ・京都フローラ 球団代表 ・向日市長

(5) ボールゲームフェスタ in 向日

(市民体育館リニューアル事業、(公財)向日市スポーツ文化協会との共催事業)

日 時 3月25日(土) 午前9時～午後4時50分

会 場 市民体育館

内 容 ボールであそぼう!(対象:5歳～小学2年生と保護者)

キッズチャレンジ(対象:小学3～6年生)

指 導 者 日本トップリーグ連携機構加盟リーグアスリート

参加者数 128人

#### 4 体育団体育成事業

##### (1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球2、サッカー1、バレー1、剣道2、少林寺1、空手1)		8 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	35 人
向日レジェンド	野 球	41 人
向日ポパイズ	野 球	19 人
向陽オックス	野 球	20 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	48 人
向日市少年少女スポーツジュニアバドミントン教室	バドミントン	46 人
向日市柔道教室	柔 道	23 人
日本正武館合気道	合 気 道	16 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	33 人
育成事業補助金額	380,000 円	合 計 281 人

##### (2) (公財) 向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 52,537,000円

(内訳) 運営補助金 23,542,000円

事業補助金 28,995,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11 地区

種 目 団 体 10 団体

#### 5 各種大会等選手派遣事業

京都府下(市町村対抗)に選手を派遣した。

延べ353人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第39回京都府民総合体育大会	平成28年8月 ) 平成29年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ、駅伝競走	ソフトバレーボール 卓球バレー

#### 6 フレンドシップ協定関連事業

研修会名	実 施 日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
向日市健康・アカデミー (健康・体力づくり教室)	3月11日(土)	市民体育館	市内在住の60歳以上の方	28人	京都サンガF.C. 健康アカデミー コーチ

5月12日に女子プロ野球チーム「京都フローラ」と「スポーツを通じたまちづくりに関するフレンドシップ協定」を締結した。

7 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成28年度から5年間の指定管理者に（公財）向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 29,733,000円

- (1) 体育室稼働率 88.4%
- (2) トレーニング室利用状況 18,624人(開室日数335日)
- (3) 満足度の調査

8 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を（公財）向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 742,000円